

■平成 30 年度敦賀市中池見湿地保全活用協議会 第一回会議

[議事録]

日 時：平成 30 年 5 月 24 日（木）14：30～16：00

場 所：敦賀市立図書館 3 階 第 1 研究室

出席者：会員 11 名、顧問 3 名

1 あいさつ

- 平成 30 年度敦賀市中池見湿地保全活用協議会第 1 回会議の開催にあたり、（顧問）及び（会長）より、以下のあいさつがあった。

[（顧問）あいさつ]

- ・中池見湿地保全活用協議会の設立当初に関わらせていただいた。本日は少しの間ではあるが、議事に参加させていただく。
- ・協議会の皆様が、活動を発展されておられることに敬意を申し上げる。今後の皆様のご活躍を影ながら応援申し上げる。

[（会長）あいさつ]

- ・昨年度の会議でいただいた意見を含め、今年度は中池見湿地の保全について議論したい。
- ・中池見湿地を皆様にどのように知っていただくかを考えていきたい。
- ・今年度の秋には、国体が開催される。敦賀市も競技会場である。長期滞在をする人に中池見湿地を訪れていただくため、広く中池見湿地を周知していきたい。

2 議事

【議事 1】 前回議事録の確認

- 前回会議について議事録を確認し、特に、質疑応答はなかった。

【議事 2】 中池見湿地の水管理

- 事務局より、中池見湿地の水管理について資料説明があった。

[質疑・応答]

- ・（顧問）補足説明をする。中池見湿地内の笹鼻池は人工の池であり、生きものにとって望ましい池であるか不明だ。夏の笹鼻池は、酸素不足になる。また、一般的な湿地の水は軟水だが、笹鼻池は硬水だ。現在、笹鼻池の範囲は広がっている傾向にあり、池の拡大を止めたいと考えている。江掘りの実施により、池の拡大を阻止しようという計画だ。しかし、江掘りを実施すると、水路の水位が 10 cm 下がり、湿地が乾く。そこで、今年度は、地下水位調査や湿地表面の乾湿調査によ

り、江掘りの影響を検証する。また、植物の変化も調査したい。水位計測のための簡易井戸の設置場所や設置数は、まだ不明だ。江掘りを実施する前に、簡易井戸を設置する必要がある。

→（会長）江掘りを実施する前に、モニタリングをすることは重要だ。

→（事務局）できるだけ、早く観測用簡易井戸を設置してはどうかと考えている。

→（事務局）簡易井戸の設置については、事務局の方で日程調整をし、協議会の皆様にはメーリングリストにてお知らせする。興味のある方はご参加いただきたい。

→（委員）昨年度は、イベント以外の学術的なことが実施されていたことを把握できていなかった。今年度は、調査等についての情報をこまめに知らせていただけるとありがたい。

→（事務局）了解した。

→（会長）地下水位計測の実施を訪れた人に知っていただけるように、周知をするとよい。

→（事務局）了解した。

- ・（会長）水位の計測とは、簡易井戸にもものさしを入れて計測するのか。

→（顧問）そのとおりだ。簡易井戸にもものさしを入れて、水位を計測する。中池見湿地を訪れた人に、水位を計測していただければどうか。

→（委員）簡易井戸設置計画案にある設置予定場所のうち、訪れた方が気軽に行ける場所はない。訪れた方にも水位計測していただけるような場所に、1か所簡易井戸を設置してほしい。

→（事務局）了解した。計測の方法は計画案通りに実施し、簡易井戸の設置場所については、（顧問）や事務局と相談をする。

【議事3】中池見湿地の鳥類の保全と草原管理

- ・（委員）及び（委員）より、中池見湿地の鳥類の保全と草原管理について説明があった。

[質疑・応答]

- ・（委員）昨年度、中池見湿地内の樹木の伐採が行われたが、もう少し樹木を残してほしかった。今後の伐採には注意していただきたい。

→（事務局）昨年度の会議において、伐採本数が多いとご指摘を受けた。今後の伐採は計画的に、各団体と情報共有をしながら実施することを、昨年度の会議で確認した。

→（委員）昨年度は、危険木と判断した樹木を伐採した。また、中池見湿地利用者の要望を優先して、樹木を伐採したこともあった。今年度は、危険木以外の樹木をすぐに伐採することがないように、書面を提出することを中池見ねっと内で話し合った。

【議事 4】 構成員活動計画

- 各団体の平成 30 年度活動計画について、出席者より説明があった。
- (委員) ゆうちょ銀行より寄付金をいただき、田んぼの生きもののハンドブックを作成する予定だ。また、6 月 30 日に、ミニ田んぼでご飯もおかずもいただきますワークショップを開催する予定だ。例年は秋祭りだけであったが、今年度は春祭りを開催した。そして、今年度の秋祭りは、訪れた方に中池見湿地のことを知っていただく機会にしたい。夏休みに開催する中池見生きもの探偵団は、カメの調査を予定している。ビジターセンターにおいて、シイタケ原木、赤米を販売する予定だ。また、地形 T シャツ、コーヒー等を販売する。
- (委員代理：事務局) 5 月 6 日に、春祭りにて出店をした。今後の予定として、中池見湿地が敦賀になくってはならないことをアピールしていきたい。
- (委員) 今年度も、中池見湿地で開催されるイベント取材し、コミュニティチャンネルで放送をする。しかし、今年度は国体が開催されるため、定期的の中池見湿地に関する放送をすることは難しい。今年度はイベントだけでなく、学術的な調査も紹介していきたい。
- (委員) 5 月 19 日に、学童野球チームと保全活動を実施した。10 月にも、保全活動を予定している。
- (委員代理：事務局) 水草研究会が敦賀市で開催され、9 月 2 日に中池見湿地を見学される。全国的にも貴重な生きものが、中池見湿地にいて知っていただける機会としたい。
- (委員) 5 月 13 日に、天筒山で探鳥会を開催した。そして、10 月 21 日に、中池見湿地で女子会探鳥会を開催する。また、2 月 10 日には、バードウォッチングを開催する。探鳥会等のイベントの参加者には、中池見湿地において開催される探鳥会のカレンダーを配布している。多くの人に、中池見湿地に来ていただきたい。
 - (委員) 探鳥会は、野鳥の会会員が説明しながら見て歩くのか。
 - (委員) そのとおりだ。参加者を探鳥会初心者と、ベテランの 2 つに分けることもある。会員 6~7 人が野鳥の説明をしながら、コースを回る。昨年度の天筒山の探鳥会では、3 時間ほどかかった。
 - (委員) 野鳥の情報を発信する場所があるといい。
 - (委員) 野鳥の会のホームページから、探鳥会の講師派遣の申し込みができる。
- (委員) 中池見湿地駐車場ナビの 아이폰 版アプリは、まだ申請が認可されていない。現時点のアプリでは申請が認可されないため、アプリに何か追加したい。ご意見があれば、メーリングリストにていただきたい。
- (委員) ホタルの保全活動について、中池見ねつと連携していきたい。中池見湿地はホタルが生息しており、市内からも近く、魅力的である。また、咸新小学校との交流も

長い。地元の小学生たちとつながりを持つことで、ホタルの保全につながるのではないかと考えている。

- （委員）今年度は、秋祭りにミニクラフトショップを実施する。そして、メダカの本種が中池見湿地に生息していることを、子どもたちにアピールしたい。メダカの本種を、子どもたちが飼育してはどうか。

→（委員）咸新小学校の児童にメダカを飼育していただいたが、児童だけでなく校長先生にも好評だ。今後、児童たちと一緒に水槽を作り、中池見湿地のメダカを児童に飼育していただく予定だ。

- （委員）5月27日に、トレイルランニングのイベントを開催する。走っている途中に、中池見湿地を眼下に走るようなルートである。本年度の参加者のうち、3分の2は市外から参加している。また、今年度も環境フェアに参加したい。

→（委員）今年度の環境フェアは12月8日に開催予定のため、時期的に難しいかもしれない。

→（委員）承知した。

- （委員）中池見ねっとと、活動の連携をしていきたい。3月ごろに、外来種の駆除をするイベントを開催したいと考えている。何らかの形で、ボランティアを募って実施したい。外来種駆除イベントの開催をホームページ等でアピールすることにより、多くの人に中池見湿地の外来種駆除に参加していただけるのではないかと。

→（委員）ザリガニバスターズでは、特に宣伝をしていないが、10人ほど集まる。

外来種駆除の時期については、ご相談させていただきたい。

- （委員）5月10日に、市役所の環境マネジメントシステムの研修会を開催した。6月9日に実施される中池見湿地の江掘りについては、職員にボランティア活動を呼びかけている。また、12月8日に、環境フェアを開催する。

協議会会員の皆様には、ふるさと納税のチラシの配布にご協力いただきたい。現在、積極的に補助金の獲得をおこなっている。

→（事務局）アンケートについて、補足をする。前回会議の意見を反映し、市民と、実際に中池見湿地を訪れている人を対象として、2種類のアンケートに分けた。そして、ゴールデンウィーク中に、中池見湿地を訪れている人を対象にしたアンケートを実施した。アンケート結果として、初めて中池見湿地を訪れた人や、市外から訪れた人が多かった。自然環境を目的に訪れたという意見のほか、散策や運動目的で中池見湿地を訪れているという意見をいただいた。実施していないアンケートについては、皆様よりご意見をいただいて内容の調整をしたい。

→（会長）アンケートは、もう少し回答数があるとよい。風景に関する回答結果が多いことは、予想外だ。中池見湿地に興味がある人の関心と、興味がない人の関心は、すごく違うのではないかと感じた。

【議事 5】 その他

- 事務局より、中池見湿地保全活用協議会の開催について、資料説明があった。
 - ・ (事務局) 補助金やふるさと納税からの寄付金は、永続的な財源ではない。第 2 回会議において、中池見湿地保全活用基金の延命化として、来年度以降の管理体制について案を示し、ご意見をいただきたい。
- (委員) より、中池見湿地の保全及び活用に関する意見があった。
 - ・ 中池見湿地保全活用協議会の会員は、北陸新幹線工事について知っておく必要があると感じる。そこで、新幹線工事に関する分科会を作ってはどうか。
 - ・ 今後、外部の人が、中池見湿地のものを利用して販売したいと申し出てきた時のために、利用や販売に関するルールを作成してはどうか。
 - ・ 現在、中池見湿地に訪れる大型バスは樫曲駐車場に駐車していただいている。イベントに来た皆様に、樫曲駐車場からイベント会場まで歩いて来ていただくことは難しい。藤ヶ丘駐車場は、駐車できる台数が少ない。そこで、新幹線工事をしていない日曜日に、工事現場の一部を駐車場として借りることはできないか。また、新幹線工事後に駐車場を造成していただけるまでの間、駐車場の確保について敦賀市に考えてほしい。
 - (会長) 敦賀市に、藤ヶ丘駐車場以外の駐車場へのアクセス方法について、周知をしていただけてはどうか。
 - (事務局) 検討したい。

(以上)